

平成29年度 シラバス

沖縄県立那覇商業高等学校

教科・科目	国語科・実用国語	学年	3年	単位数	2単位
教科書・副教材等	国語必携ライトパーフェクト演習（尚文出版）		該当クラス	商業科、会計科、情報処理科	

学習の目標	1. 就職試験に対応できる基本的な漢字・語彙力を養い、漢字に対する苦手意識をなくし進んで学ぶ姿勢を身に付ける。 2. 作文や履歴者の書き方を通して実践的な国語力を養う。 3. 面接練習を通して、社会人として必要なコミュニケーション能力を身に付ける。 4. 目的に応じて収集した情報や資料を基に自分の考えを効果的に表現する。
-------	--

学期	月	学習内容	学習内容	観点別評価基準	配当時間
一学期	4	授業オリエンテーション 第1編 基礎編①第1～4回（漢字の学習） 第5回（文学史上代～近世）	○授業の目標・進め方についての説明 ○就職試験についての説明 ○8～5級までの漢字を使いこなせるようにする ○日本の文学史について理解する	<b>①「関心・意欲・態度」</b> ◎国語や言語文化、伝統に対する関心を深め、進んで表現し理解しようとしているか ◎授業に臨む主体的な参加態度があり、積極的に取り組む姿勢が見られるか ◎事前に教材の予習をしたり、理解できなかったことを質問したりするなどして努力を惜しまない姿勢が見られるか <b>②「話すこと・聞くこと」</b> ◎話すこと 目的や場面に応じて自分の意見や考えを聞き手にわかりやすく伝えることができるか ◎聞くこと 自分の考えと比較しながら、相手の発表や説明を的確に理解しながら聞くことができるか <b>③「書くこと」</b> ◎自分の考えを深めて、相手や目的に応じて効果的な表現を工夫して書くことができるか ◎設定した課題について、発表したり、まとめたりすることができるか <b>④「読むこと」</b> ◎状況を理解し、表現の特色について読むことができるか <b>⑤「知識・理解」</b> ◎漢字・語句を理解することができるか	8
	5	基礎編①第6～9回（漢字の学習） 第10回（文学史近代・現代）	○新聞やニュースなどで用いられている「時事用語」を理解する ○口語文法について理解する ○聞き慣れているが、漢字では書けない語に注意する		8
	6	第2編 基礎編②第1～9回（漢字の学習） 第5回（口語文法） 第10回（国語常識）	○ことわざ、故事成語の意味を正しく理解することによって、語彙力を広げる ○履歴書の書き方を理解する		8
	7	第4編 SPI対策 第1～3回（言語能力） 公務員試験対策 第4～6回（漢字・ことわざ） 第5編 履歴書の書き方①	○作文の正しい書き方を理解する ○志望動機や高校生活についての作文を実際に書く ○正しい手紙の書き方を理解し、形式に沿って、お礼状を書く ○希望する企業の会社案内にしっかり目を通す ○実際に自分の希望する企業に提出する履歴書を書く ○面接試験のルールについて理解する ○模擬面接を行い、実践練習を行う ○社会人として必要な敬語のルールを理解し、実際に使えるようにする ○漢字の音・訓を正しく理解し、適切に読むことができるようにする ○対義語・類義語を正しく理解する		6
二学期	9	第5編 表現編 第1～3回 作文の練習 第4回 お礼状の書き方 第5回 履歴書の書き方② 第6回 面接試験対策	○漢字の音・訓を正しく理解し、適切に読むことができる ○対義語・類義語を正しく理解する ○月の異名や干支などを国語常識を理解する ○漢字を適切に使えることができるようになる	8	
	10	第3編 基礎編③第1～4回（漢字の学習） 第5回（敬語）		8	
	11	基礎編③第6～9回（漢字の学習） 第10回（敬語）		8	
	12	第1編 チェックページ1・2 確認テスト		6	
三学期	1	第2編 第3編 チェックページ1・2 確認テスト		8	
	2	確認テスト		2	